

5月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 令和3年5月18日(火) 14時58分～15時58分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育長：松尾教育長
教育委員：大庭職務代理者、馬場委員、岡本委員、田中委員、大渡委員、山口委員、井手委員、牟田委員、野田委員
事務局：秋月こども教育部長、諸岡こども教育部理事、木村教育総務課長、古田こども未来課長、野田こども未来課参事、古川学校教育課長、百合学校教育課参事、井手新たな学校づくり推進室長、徳永新たな学校づくり教育監、野口生涯学習課長、山北文化課長、溝上図書館・歴史資料館長、八坂教育総務課長代理
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【大渡委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 令和3年4月定例教育委員会会議録
- 8 (1)教育長の報告
 - 1 はじめに
 - ・佐賀県「医療環境を守るための緊急警戒措置」 23日まで飲食店の時短要請
 - ・他県では学校でクラスターも
 - ・体育大会 5/16：北方中、5/18：山内中、5/23：武雄北中・川登中 4小学校は秋に延期
 - ・水泳授業は、現時点で実施する予定
 - 2 梅雨入りによる豪雨災害等への対応
 - ・コロナ禍の中での安心・安全な避難所
 - 3 教育事務所の学校訪問者数の制限の実施（市教委単独訪問も準ずる方向）
 - 4 ヤングケアラー支援策（5/17公表）の主なポイント
 - ・自治体による独自の実態調査の推進
 - ・介護、福祉、医療、教育など各分野の専門職に研修の実施
 - ・SNSなどを活用した相談体制の整備
 - ・幼いきょうだいのケアを担う子どもがいる家庭への家事支援サービスを検討
 - ・2022～24年度をヤングケアラー認知度向上の集中取組期間とし、中高生の認知度5割

5 その他

・雄武町との児童交流事業

・杵島武雄地区中体連 7/3～7/4 県中体連 7/24～7/26

・令和4年度教員採用選考試験

採用予定者数 小(190名) 中(90) 高(33名) 特支(26名)
養(16名) 栄(1名)(人数は程度)

受験申込受付期間 5月19日～6月4日(電子申請)

第一次試験 7月11日(日)

9 議 事【公開】

(1) 報告事項

①自治公民館長の委嘱について

②図書館の選書について

③各課等からの行事報告

10 議 事【非公開】

(1) 協議事項

①令和3年6月議会提出「教育に関する報告」について

②地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見の聴取
(令和3年6月補正予算)

(2) 報告事項

①寄附採納について

11 次回開催日程について

【令和3年6月23日(水)15時～武雄市役所4階会議室】

12 その他

13 閉会

14 会議録

午後2時 58 分 開会

○教育長職務代理者

皆さん、こんにちは。気候柄、例年になく早い梅雨入りということで外のほうはどんよりとしております。私の気持ちのほうも初めてのこの席で緊張もあり、またどんよりとしていますが、できるだけ早く晴れ晴れと進められるように務めたいと思いますので、皆様方の御協力、積極的な御意見等よろしく願いいたします。

それでは、ただいまより5月の定例教育委員会を始めます。

最初は、議事録署名人の指名ということで、前回、田中委員さんにいただきましたが、今回は大渡委員さんをお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

○大渡委員

はい。

○教育長職務代理者

では、よろしく願いいたします。

それでは、3番目になりますが、前回会議録の承認ということで4月の会議録を前もってお渡しされていますが、皆様方の御意見等で確認したいこととか訂正等がありましたら、挙手でよろしく願いします。何かございませんでしょうか〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら、この会議録で承認されたということで進めさせていただきます。

それでは、4番目、教育長さんの報告をお願いいたします。

○教育長

私の報告の前に、本体冊子の表紙の次の面をお開きください。今日の委員会のレジュメでございしますが、6番目、議事【非公開】事項ということで、協議事項2件、そして、報告事項1件については公にできないという理由で非公開にさせていただきたいと思っております。非公開にすることに賛成の委員さんは挙手をお願いいたします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございました。それでは、6番の協議事項の2つ、そして、報告事項の1つについては非公開ということで進めさせていただきたいと思っております。

では、私の1枚物の資料について説明をいたします。

佐賀県は現在、医療環境を守るための緊急警戒措置ということで飲食店の時間短縮、20時までということで今度の日曜日までですが、今日、県の対策本部会議が3時半ぐらいですか、開かれる予定ですが、30人近く出ていますので、今この措置を解除する雰囲気ではないのではなかろうかと思っています。隣の福岡県が31日までというようなこともありますので、もしかして今月いっぱいということになるかもしれません。

そういったことで、これに合わせて武雄市は公共施設の利用時間も幾らか制限しておりますので、その辺は対応していきたいと思っています。

ネットニュースなどで近くの長崎県とか、あるいは福岡県でも、学校でクラスターが発生するというような事案が出ています。いろんな原因があるかと思いますが、その中に中学校の場合は部活動も考えられるのではなかろうかと思っておりませんが、一番下のその他のところに書いてありますが、中体連が今年度は地区大会が7月3、4日、7月の頭の土日、そして、県大会が下旬の24日から26日ということで、主に神埼、鳥栖の東部地区が主会場で県大会を開かれることになっています。

その前の6月頭にあります県の高校総体も多分予定どおり開かれていくのではなかろうかと思いますが、部活動でほかの学校との試合などで感染することが発生していますので、明日、校長会ですが、中学校の校長先生方には本当に十分部活動は注意しながら進めていただくということでお願いしたいと思っています。やっぱり中学生にとって修学旅行、そして、部活動、そして、体育大会、文化発表会、この辺が一番思い出に残る行事でございますので、ぜひ思い切ってやらせてほしい、やってほしいと思っているところです。

その思い出に残る行事の一つが体育大会でございます。今年はコロナ禍という心配な材料もありますが、予想外の梅雨入りで雨にも非常に悩まされているところですが、16日に予定していた北方中学校はどうにか行いましたけれども、山内中学校は難しいということで今日に延期して、私は午前中行ってまいりましたが、雨が降りましたけれども、無事、どうにか予定どおり行いました。

今度の日曜日は武雄北中と川登中ということで、今度の日曜日は週間予報では天気はいいようですが、早めの梅雨入りということで本当に頭を痛めて、体育大会当日だけではなくて、その事前の練習もこういった雨だったら体育館でしないといけないということで、応援練習とかもありますので、非常に1週間、あるいは2週間、事前の練習から注意していかなくてはならないということです。

小学校4校、武雄小学校、御船が丘小学校、朝日小学校、そして、北方小学校は23日に予定しておりましたけれども、児童数も多いことから、秋に延期をすることになりました。

来月になれば、水泳の授業という段階に入って、プール掃除をして水泳ということですが、今回は今のところは予定どおり水泳の授業はできるように準備をしていくということで進めています。途中でどう武雄市内の状況が変わるのかどうかということも心配していますけれども、その辺、どういう状況になったらしばらく見合わせとするのか、今後、近隣の市町とも情報交換をしながら、進めていきます。

例年よりも20日以上早い梅雨入りになりました。梅雨入りになると、毎年恒例のように豪雨ですね、昨年も何回か待機をしましたが、豪雨災害ということで、避難所を開くということになってきます。昨年もそうでしたけれども、コロナ禍、そういった人たち、あるいは体温が高い人、体調不良のような人も受け入れていくようなところになりますので、そういった安心・安全な避難所になるように、市として努めていきたいと思っています。

次は、教育事務所の学校訪問ですけれども、昨年は一斉に中止ということで、市教委訪問だけをいたしましたけれども、今年は行っていくということですが、いよいよ来週、山内中学校の学校訪問になるんですけれども、こういう状況ですので、訪問する職員、指導主事、そういった者をぐっと絞って、教室にも極力原則として入らないで廊下から参観をしてということで決められています。だから、事務所の先生方が来られる、教育事務所と市教委訪問が合同のときには市教委から伺う人数も減らさないといけないだろうと思っています。

市教委単独訪問のときは昨年並みでと考えておりますが、事務所訪問の日程と市教委単独訪問の日程は合わせていきたいと思っておりますので、この後、委員さん方の訪問計画あたりもこの辺が影響をしています。

1人の授業を参観する時間は、学校によって違っておりましたけれども、今回はなるべく大きな学校でも小さい学校でも1つのクラスを参観する時間はある程度決めていくこととなりますので、早めに校長室とか控室に戻る場合もあると思います。あるいは授業の開始からスタートしないで、時間を置いてからスタートするとか、そういうことでちょっと変則的なところが出てくるかもしれませんが、そういったことで学校であまり差が出ないようにしていくということを言われておりますので、1回目の山内中学校を参考にしながら、市教委訪問と教育事務所訪問があまり変化がないようにしていきたいと思っています。

今日の新聞、マスコミに大きく取り上げられておりましたヤングケアラーの支援策ということで、このヤングケアラーというのが最近大きくクローズアップされております。

子どもたちにとっては大きな負担とかということで、今後、動き出していくということですが、今日のマスコミ報道によりますと、大きくポイントとしては、今後独自の実態調査をするとか、研修を行っていくとか、そして、一番メインに書いてありましたけれども、SNSなどを使って相談体制を整備していくとか。

中高生に認知度を上げていく、そういう取組もされるということで、福祉とこういった教育委員会の連携ということになっていきますが、いろんな分野で今までのような縦割り行政では対応できないような事態が考えられます。

国ではこども庁という動きも今ありますが、こういったものに対応できるような組織をつくられるということで考えられていますが、今後、こういった情報については武雄市としてもいろいろ情報収集しながら取り組んでいきたいと思っております。統計的に言うと17人に1人とか書いてあるので、ちょっと言うと1クラスに1～2名ほどいると、そういうことも考えなくてはいけないということでした。

最後です。雄武町との児童の交流事業ですが、いよいよ7月下旬に北海道のほうからやってくるという段階になってきております。今、北海道が緊急事態宣言になっていますが、中心は札幌だと思っておりますけれども、今のところ、訪問するということが依頼状の文書が来ております。今後の状況によってはということを書いてあります。ホームステイは武雄市ではし

ないで、黒髪少年自然の家あたりということを考えていましたが、ハイツを考えられているようで、そういうことで準備は進んでいます。最新情報に基づいて対応していきたいと思っています。

杵島武雄地区の中体連、県の中体連は先ほど言いました。この日程で今のところ進んでいます。今年はこの3、4日に全地区、そして、1週間後は予備日ということで進んでいます。

令和4年度の教員採用試験の要項がオープンになっています。明日から申込受付の期間に入ってきますけれども、いよいよ佐賀県も電子申請ということで、紙の履歴書を書いて出すんじゃなくて、電子上で申請するということが進んできました。

小学校の募集予定は190名程度ということ、全て「程度」がつくんですけども、この小学校の採用試験、昨年は1.4倍ということで非常にマスコミでも話題になりました。いかに魅力ある職として多くの方が応募をしていただくかということが重要になってきますが、来年度の採用試験がスタートを明日から本格的にするということで、7月11日に第1次の試験があるということで、上の地区中体連が雨なんかで延びなければいいですが。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

教育長さんより大きく5項目で、新しいヤングケアラーの情報等々もお話しいただきましたが、委員さん方から何かお尋ねしたいことがありましたら、お願いいたします。

また、学校訪問とかは後もって説明もあろうかと思いますが、ヤングケアラーの件とか採用試験の件とか、何かございませんでしょうか。A委員さん。

○A委員

先ほどありました教員の倍率がかなり低倍率になっているということで、今年度もたくさんの先生方に入っていただいたと思いますが、先ほどの学校訪問の件も絡む部分がありますが、教員の教育の質と言ってしまうとあるかもしれません、そういったものをもちろん各学校で指導教諭の方がいらっしゃったりして資質向上には努めていらっしゃると思いますが、教育委員会として、今からどんどん増えてくるであろう新任の先生、あるいはそういった資質向上に対する取組に対して、どのような形で資質向上の取組を推しはかっていけばいいかというか、我々が確認できるような何かがあるのかどうか。前回もちよつと質問させていただいたICTのことにも関わるかもしれませんが、学校訪問等ができない中で我々がそういったところを拜見できるというか、確認できる何か手段等はあるでしょうか。

○教育長職務代理者

教育委員の役割も含めてになりますが、教育長さんなり、課長さんなり。

○教育長

今、連休明けに校長面接を1回しております。そういったところで情報収集はしています。特に新採の先生と今年転勤してこられた先生方ですね、ちょうど5月あたりで疲れが出る頃

ですので、そういったことで常にしておりますし、武雄市教育委員会としても先生方を集めて初任研をここでしていく、そして、教育事務所でもしてもらっています。

だから、研修の機会は、リモートを使ったりしますけれども、コロナ禍で幾らか研修に行く機会が少なくなっていますけれども、研修が極端に減っているということはありません。よく頑張ってもらっています。特に管理職が小まめに指導をして育ててもらっております。

そういったことで、本当に次の佐賀県の教育を引っ張っていただく先生方は若い先生方です、いかにこの人たちを育てるかというのは大きな課題です。

資質向上には努めていかななくてはならないということはしております。

何か追加で。

○教育長職務代理者

学校教育課長さん、どうぞ。

○学校教育課長

まず、教育委員会としまして考えていることは教育長が先ほど申されましたが、それに併せて、団塊の世代が今度大量に抜けていくということで、どんどん今度若い先生たちがまた入ってくるという状況も見受けられています。

そういうことで、学校のほうには30代を中心にミドルリーダーを育ててくれと。やはり管理職の先生方も指導をされていきますけれども、OJTで現場と一緒に授業のことを考えたり、子どもへの対応を考えたり、そういう身近な先輩がいるということが一番大きいかなと思いますので、そういった先輩になれるような30代を育てていきたいと思います。校長のほうにもお話しております。

今、教育事務所のほうも物すごくそれに関しては課題意識を持っておりまして、支援体制を充実させているところであります。学校のほうで困ったこと、学校が個々SOSを出した場合には、指導主事を派遣して、それに対応して、その改善策等を一緒に考えて当たっていくということも考えております。

教育委員さん方ができることはないかという御質問だったかと思っておりますので、訪問等で見られたときの子どもたちの様子であったり、先生たちの様子であったり、感じたことを私たちのほうにもお伝えいただいて、ちょっとした変化でも気づかれたところがありましたら、私たちのほうにも情報共有をしていただいて、そういったことも生かしていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

以上です〔「ありがとうございます」と声あり〕。

○教育長職務代理者

教育長さん。

○教育長

初任者には初任者指導という先生が、元校長先生が一番多いですけど、一般指導と教科指

導ということで必ず指導員がついていますので、1年限りではありますけれども、初任者の育成にはそういう制度もあります。

以上です。

○教育長職務代理者

ほかの課長さんや室長さんおいでですが、何か今年こういうことで教職員の資質向上で考えていますよと、そういうものはございませんでしょうか。

なければ、またほかのことで教育委員さんのほうからでもありましたら、挙手をお願いいたします。B委員さん。

○OB委員

4番目のヤングケアラーについてですが、先ほど教育長さんがおっしゃったように、新聞紙上でも今年になって特にヤングケアラーについて何かいろいろ情報を得ることが多いかなと思っています。

先ほどおっしゃったように、教育と福祉の連携、それから、地域との連携というのがすごく大事なものになってくると思います。

それで、武雄市でもヤングケアラーに関して何かこれからどういうことをしていきたいと思っているとか、そういうのがあれば教えていただきたいと思います。

○教育長

今から実態把握から始めないといけないと思っています。いろんな形態があるんですよ。おじいちゃん、おばあちゃんを見ている、幼い兄弟を見ている、そして、家事をしている、子どもの食事を作っているとか、いろんな要素が絡んでいますので、その辺に応じて進めていかなくてはならないと。何をどうするというのはこれからだなと思っています。あまり関わってほしくないという子どももいるかもしれないし、そういういろんな微妙なところですので、難しいですよ。

ただ、地域の民生児童委員さん方が一番情報が分かっているのかなというようなことで、そういう機会もつからないといけないのかなと思っていますけど。

○OB委員

子どもたちからの相談だけじゃなくて、やっぱりその保護者の方がどう捉えられているかということも大事なところかと思っていますので、ちょっとお尋ねしました。

○教育長職務代理者

ありがとうございました。

A委員さん。

○A委員

私もあまり詳しくは知らないですが、子どもたちが介護とか支援とか、そういったことに携わることに対する支援、要するに介護しなければいけない若者たちへのケアみたいな、そ

う認識していますが、それはそんな感じでいいですか。

○教育長

今、問題になっているのは、そういうことをすることで時間が取られて勉強ができないとか、あるいは進学がそういったためにできないとか、子どもらしい遊びができないとかが課題であると思っています。支援員をつけたりして子どもたちが普通のほかの子どもたちと同じような学校生活とか進学とかができるような環境づくりの支援ですよ。

ただ、親の面倒を見たり、おじいちゃん、おばあちゃんの世話をするのは子どもの務めということもあって、小さいときからしていると、それが当然と思ってあんまり問題意識を持たないままずっと大きくなっている子どももいるだろうし、非常に家庭の中に踏み込んだような内容になりますので、学校としてもどこまで入っていったらいいのかということも難しい問題ですよ。

○A委員

特に高学年といいますが、中学生とか高校生とか、そういったちょっと大人の一步手前の子どもたちが親に代わってというか、大人と同じような介護とか福祉に携わるという状況が多いのではないかなと思います。もちろん先ほど教育長がおっしゃった民生委員さんの力というのはすごく大きいと思います。

もう一つは、先ほど言いました高校生だとした場合に、どのようにそういった子どもたち、例えば、武雄市民の高校生をどういった形で教育とか福祉の部門が捉えるかといったところを考えれば、我々ができる手段というのは何かあるんですかね。

○教育長

それを検討していきたいと思っています。1人1人に応じたことをしないといけないだろうし、1件1件でまた状況が違ふだろうし、そういったことがすぐできていけば、こういった問題は起きないんじゃないかなと。

○教育長職務代理者

C委員さん。

○C委員

子どもたちがなかなか学校に来なくなったとか、そういう不登校傾向の子どもたちの中では、やっぱり家庭的にちょっと厳しい、下に子どもさんがいっぱいいて、母親とか仕事に出ていくので、学校に行かんぐらい言うときんしゃいみたいな感じとか、そういうお子さんとかもいらっしやったりして、学校は家庭のことになかなか入るのが難しいというようなこともあって、そこら辺で教育のほうと福祉のほうの連携というか、その辺が非常に大事だと思うし、また、市民の方、やっぱり連携ということで先ほどから言われていますように、その辺をしっかり支援していくことが大事じゃないかなというふうに思います。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

○教育長

今、地域でこういう家庭に何か支援があっていますか。民生児童委員さんとか、情報はつかんでいるけれども、何か一歩先に行くとか支援をするとか、何とかできているんですかね。

○OB委員

教育長さんがおっしゃるように、プライバシーといいますか、個人情報というのものもあるからですね、なかなか入りにくいというところはありますけど、子どもたちを守っていかんやいかんところがあるからですね。

○教育長職務代理者

ヤングケアラーの件だけで、すみません、教育長さんの報告の中で、一応D委員さんのところで終わりにしたいと思います。

○OD委員

すみません。質問というか、意見という、希望、去年からコロナ禍が始まって約1年、今までと違う生活をしている人がたくさんいると思うので、その中の一つに、家庭と学校が話をするチャンスとかがやっぱり今までとすると少なくなってきたと同時に、去年も家庭訪問がなかったですし、今年もなかったので、こういうヤングケアラーとか、そういう家の様子を見るのも一番大事かなと思うので、また、このコロナ禍が落ち着いたりとか、必要かなと思われたところには、よかったら家庭訪問とかも再考していただきたいなと思いました。

以上です。

○教育長職務代理者

そこは要望ということですが、また何か校長会等々でお話をいただければありがたいです。

教育長さんからいろんな話題提供をいただきましたので、今後、我々ももう少し学びを深めていけたらいいかなと思いますので、よろしく願いいたします。

ここで終わるわけにはいきませんので、教育長さんの報告は以上で終わらせていただきまして、議事に入らせていただきます。

公開議事ということで報告事項が3点ございます。

資料のほうに上げていただいておりますが、①自治公民館長の委嘱についてということです。

報告事項が2ページのほうに上がっていますが、何か補足等がありましたら、事務局お願いしますが、特別にないでしょうか〔「なし」と声あり〕。

お名前を挙げていただいております。ここに挙がっておられる方が新しく自治公民館長になられるということでお見知りおきをいただければいいかなということで先に進めさせていただきます。

②は図書館の選書について。

これは事前に皆様方に資料をお配りいただいておりますが、その点で何かお尋ねしたい

ことございますでしょうか〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら、選書のほう、よろしく願いいたします。

③各課等からの行事報告ということで、これも資料として上げていただいておりますが、補足等がございましたら加えていただいて、御質問等を受けたいと思います。どうぞ学校教育課長さん。

○学校教育課長

まず、7ページの学校教育課の行事のほうを見ていただけたらと思います。

先ほど教育長からもありましたが、5月25日、6月29日は学校訪問が入っております。西部と書いてあるのは西部教育事務所が来て行う訪問ということで、この中に市教委訪問が入っておりませんでした。6月30日に武内小学校の市教委訪問が追加になります。

あと、学校訪問についてのお願いですが、これも先ほど教育長のほうからお話があったこととなりますが、このコロナ禍で物すごく訪問の時間帯を短くするとか、先ほど教室には入らないということがありましたが、中の訪問の内容についても少し短くするために簡略化しております。

まず、人数はある程度制限していくということで、学校教育課のほうからの訪問の人数も減らして訪問しますが、教育委員の方々には1人2回で訪問の予定を組んでいただくということでお願いしたいと思います。

この中身については教育総務課のほうから調整等をしていただきますので、後もってまた提案があるかと思えます。

それと、訪問の中身ですが、これまで教育委員の方々も入って懇談があっていたかと思えます。授業参観がメインとなりましたので、今年度はありません。授業参観中心の学校訪問となるということを御了承いただけたらと思います。

私からは以上です。

○教育長職務代理者

学校教育課長さんより学校訪問の内容等も少し補足いただきましたけれども、学校訪問スケジュール等につきましては議題の8、その他ということで1回閉会をいたしますが、その後、その他ということでそのスケジュール等についてはまた説明があるということで、その点以外でまたほかの件について各課からの補足等ございませんでしょうか。こども未来課長。

○こども未来課長

4ページをお願いいたします。

行事予定の27日の放課後児童支援員レクリエーション研修の場所が入っておりませんでした。山内公民館で実施をいたします。

以上です。

○教育長職務代理者

4 ページ、場所は山内公民館ということです。

ほかに各課からの報告で。

○文化課長

9 ページのほうの中ほどでございますけど、文化芸術系の行事予定の6月16日から18日の長崎OMURA室内合奏団アウトリーチ事業につきましては、コロナ禍の状況を鑑みながら学校側の調整をしながら実施の判断をしていきたいと思っております。

ここにはありませんが、お知らせです。

高嶋ちさ子～ゆかいな音楽会～、これは7月3日土曜日に行いますが、5月14日からチケットの販売を開始しております。文化会館の窓口、ローソンチケットで販売しております。新型コロナウイルス感染の影響により、半分の座席数690席として販売しております。

ただ、今後の感染状況等によっては開催なりを変更、中止の場合もあるということで、実施の場合も感染防止対策を取りながら実施していけたらと思っております。

もう一点ですが、テレビ放映のお知らせということで、資料はございませんが、NHK総合ニュース「ただいま佐賀」の中で、渋沢栄一に影響を与えた砲術家、高島秋帆、武雄と深い縁ということで放映されます。

番組の中では大河ドラマ「青天を衝け」の展開に合わせてモルチール砲とか、高島秋帆ゆかりの資料など武雄市所有の洋学資料や大砲の試射がされた東川登町の羽根木神社、また、高島秋帆に入門した平山醇左衛門などが紹介をされるということになっております。

放送日は、明日5月19日水曜日18時10分から19時のニュース「ただいま佐賀」の中のいずれかの時間帯ということで、新型コロナウイルス等のニュース等により放送が中止、延期される場合もありますが、その場合は御了承いただければと思います。

以上です。

○教育長職務代理者

文化課長さんの2つで、後のほうは非常に興味があるような内容でもありましたけど、5月19日に放映があるということですね。

○文化課長

18時10分から19時のニュース「ただいま佐賀」のどこかというか、時間帯であります。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

ほかに室長さん、課長さん、補足ございませんか。

行事報告いただきましたが、委員さんのほうから何かお尋ねしたいようなことありませんか。C委員さん、どうぞ。

○C委員

5ページ、6ページの子育て総合支援センターを中心にいろいろな取組をしていただいて

います。そういうのがあっているということは、本当に前から知っていたわけですが、内容といいますか、その辺について利用状況とかお尋ねさせていただけたらと思いますが。例えば、何組ぐらい来られているとか、少ないところとか、町によっても違うかもわかりませんが、同じ方がずっと来られている状況にあるのか、また、入れ替わりとか、いろんな方が来られているとか、子どもへの関わり方を保護者とか、おじいちゃん、おばあちゃんたちが学ばれたりして本当にいいことだと思います。楽しい時間を過ごされているだろうと思いますが、直接行ったりとか関わったりということが少ないので、そのあたりどんな感想をお持ちになっているとか、分かる範囲で結構ですので、ちょっと教えていただければありがたいです。

○教育長職務代理者

それでは、子育て総合支援センター長さん、どうぞ。

○こども未来課参事(子育て総合支援センター長)

子育て総合支援センターの行事についてのお尋ねをいただきました。

まず、「ひろば」という言葉が載っているものは、場所を見ただけであればわかりますように、各町の公民館等を使って開催しております。公民館によって参加される人数にはちょっと多い少ないがございます、多いところは10組前後というところもありますし、少ないときは1組、2組の場合もございます。ただ、コロナ禍の中で開催していますので、感染予防には十分注意をして開催をしているところです。

関わり方ということでは、地域のサポーターさんに御協力をいただきまして、あまりくつき過ぎず、離れ過ぎずといったところで優しい声かけをしてもらったり、あら、お母さんたち頑張っているねということで励ましてもらったりですね。あとは地域の結びつきとか、そういったところも学ぶ場になっているのではないかなと思っております。

ここの公民館でしている部分と、あとは子育て総合支援センターで常設という形でしている分につきましては大体7組前後の親子さんが来ていただいております。やはり家だけで見ていると、どうしてもストレスがたまるということで、やっぱり家ばかりいたら、ついつい怒ってばかりしてしまって、ここに来ると、子どもも伸び伸び遊べて、スタッフの人に相談もできて助かりますと。お言葉をいただくことでスタッフもやる気を持って対応しているところです。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。C委員さん、よかったですでしょうか。

○C委員

はい、子育て中の方が、心の余裕とか、そういうものをもって楽しく子育てできるようにということで、貢献をいろいろとしていただいております。皆さん、これからもどうぞよろ

しくお願いいたします。ありがとうございました。

○教育長職務代理者

委員さん方、ほかにございませんか。B委員さん。

○B委員

図書館の行事ですけど、このコロナ禍の中でたくさん行事をされておりますけど、もちろん感染対策は十分にされていると思いますけど、参加者について何か制限というかな、県外の方は御遠慮くださいとか、そういうのもあるのかなと思ってお尋ねをしています。

○図書館・歴史資料館長

基本的に今現在、全体的にイベントの人員というか、募集自体をほとんど半分以下にしています。なるべく密にならない状態を取っていますし、おはなし会とか、そういうものについてはとにかく人が増えそうな分についてはやめて、だから、今、平日の午前中のみ開催していますので、大体四、五組ぐらいが来られているから、ちょうどいいぐらいで、午後とか土日になるといっぱいになりますので、イベントについては、そういう制限。

つい最近、武雄市の場合は感染、緊急事態とか、まん延防止等で駄目ということになっていますので、今現在、うちのほうでイベントで事前に登録してやる時はそういう住所を確認させてもらって御遠慮いただく。あとは新規の登録とか、そういうことについてもそういう地区からのお客様に対しては基本的に御利用を自粛くださいますので、そういう方についてはイベントとか、そういう手続等も御遠慮いただいているということで、できるだけあと3密をつくらない、そういうことに気をつけながら、やめるのは簡単ですけども、できるだけ対策を取りながら、取りながら、何とか最低限でもやっていきたいなということでやっております。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。工夫をしながらやっていただいていますので、積極的な活用と言ったらおかしいですけど、有効に使っていただければということです。

ほかにありませんでしょうか〔「なし」と声あり〕。

それでは、先に進みます。

これからは非公開ですが、傍聴者はございませんけれども、非公開の議事に入らせていただきます。

＝非公開＝

何かばたばたと行きまして、十分時間内に終わっていますが、一応7番の次回開催日程ということで、事前に皆さん方にはお伝えがあったように、6月23日、今度は水曜日15時からということで6月の定例教育委員会、この会場で行われるということで確認しておき

たいと思います。

先ほど途中でお話ししましたように、本来であれば、8番、9番となるところではあります。一応9番の閉会をここでということですので、まだ気持ち的には晴れ晴れとはしていませんが、早い時間で終わってこれでよかったのか、教育委員さんたちからの御質問を十分引き出せなかったかも分かりませんが、次回からもう少し余裕を持って皆さんの御意見を聞けるようにいたしますので、以上をもちまして5月の定例教育委員会を終わりたいと思います。執行部の課長さん方どうもありがとうございました。終わります。

午後3時58分 閉会